



第3回学校説明会 ④

『学習内容の合理的な組み替え』

金沢龍谷高等学校 中等部

特色ある教育課程について

社会 計 350 時間 Subject Keyword 未来型オピニオンリーダーになろう

例/中学校「歴史的分野」-高等学校「歴史総合」の重複部分の整理(合理的な組み替え)

中2社会「黒船来航の衝撃と開国」(帝国書院) 高1歴史総合「日本の開国」(山川出版) 高1で先取り

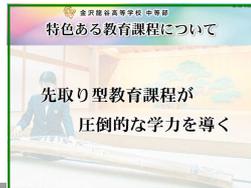
中2で先取り 高2 日本史探究

Keyword 12 捕鯨、ペリー、浦賀、日米和親条約、開国、日露和親条約、ハリス、大老、井伊直弼、日米修好通商条約、領事裁判権、関税自主権

Keyword 15 捕鯨、ペリー、浦賀、プチャーチン、日米和親条約、最恵国待遇、日露和親条約、開国、ハリス、大老、井伊直弼、日米修好通商条約、安政の五カ国条約、領事裁判権、関税自主権

このスライドも竹内教諭が教育課程の説明のなかで使用したものです。ちょっとじっくり見てください。

中等部3年間の社会科の授業時間数は公立と同じです。しかし、公立中学校では絶対にできません。それが『学習内容の合理的な組み替え』なのです。シームレスな6年間では、社会科だけでなく全ての教科で、合理的な組み替えを行うことができるのです。授業時間数の増加する教科においては、このような取り組みがもたらしてくれる効果は絶大です。極端に言えば、全ての教育活動でこのような取り組みを行うことができます。



ことばはやさしく美しくひびきよく

サトウハチロー

美しいことばは
 相手にキモチよくつたわる
 ひびきのよいことばは
 相手のキモチをなごやかにする

ことばで 語り
 ことばで 受け答える
 ことばで はげまし
 ことばで 礼をいう

よくわかることばほど
 うれしいものはない
 やさしいことば使いは
 おたがいの心をむすびつける

ことばがすらすらと出た日は
 一日たのしい
 ことばがつかえた日は
 夜までくらしい

だがボクは 共通語だけを
 美しいとは思っていない
 方言でなければあらわせないもの
 言いつくせない味や色や形や匂い
 それをふりすててはいけ
 それはそれで
 とりいれなくてははいけ
 それを 話の間にあしらってこそ
 その人のよさが出る
 その人のよさがにじみ出る

おはようからおやすみまで ことば
 外でも家でも ことば
 ともだちとも ことば
 買物も ことば
 ことばは いつもいっしょにいる
 ことばが足がみしない
 唇からでるようになればしめたものだ

ことばで 動き
 ことばで よろこぶ
 ことばで 嘆き
 ことばで うなだれる

美しいことばは
 相手にキモチよくつたわる
 ひびきのよいことばは
 相手のキモチをなごやかにする